

I. 神学部で学ぶにあたり (2024～2013 年度生)

目指すべき人材 (物) 像

宗教は人類の営みに深く関わり、生きるための知恵と力を生み出してきた。

神学部神学科は、キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、宗教を包括的・多角的・学際的に学修することをとおして、人間・言語・歴史・文化・社会に対する広く深い人間理解と知的洞察力を養い、キリスト教に関連する専門職や、3つの一神教を中心とする宗教に関する専門的知見を備えた人間として、多様な文明の共存に貢献する人材を養成することを目的とする。

具体的には、キリスト教会の牧師、キリスト教主義学校の聖書科教員として、または、一般企業・公的機関、福祉・教育・研究・国際交流などの様々な分野で、宗教に関する知見を活かし、グローバルな視点で活躍できる人材を育成することを目的としている。

ディプロマ・ポリシー

以下の資質・能力を備えた学生に学士 (神学) 学位を授与します。

(知識・技能)

キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、宗教とその世界に関する諸問題を理解するために、人間・言語・歴史・文化・社会に対する幅広い知識、専門的な語学力、学問的分析のための方法論などの技能を習得している。

(思考力・判断力・表現力)

キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、宗教とその世界に関する諸問題について、習得した知識、語学力、方法論を運用し、調査や文献批評などをおして、学問的に思考、判断し、その成果を様々な手段で表現できる。

(主体性・多様性・協働性)

キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、宗教とその世界に関する様々な問題を主体的に発見し、他者と協働し多様な価値観を受容しつつ、適切な解決に向けて学問的に探究することができる。

カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーに掲げた資質・能力を備えるために、以下のカリキュラムを設けます。

宗教を学問的に研究することをとおして、広く深い人間理解と知的洞察力を身につけたグローバル教養人を育成するために、必修科目及び選択科目1～6類によって構成されるカリキュラムを設置する。

必修科目では、宗教を学問的に研究するための基礎知識・技能・態度を(2単位)、選択科目1類では、キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に、宗教を理解するために必要な専門的知識を(68単位以上)、選択科目2類では、これらの宗教とその世界を理解するために必要な英語の実践的な運用能力を(8単位以上※)、選択科目3類では、英語以外の外国語の基礎的な運用能力を学ぶ(8単位以上)。

上記を補完・強化する授業科目を選択科目4～6類に配し、関心と目的に応じて必要な知識・技能・態度を幅広く習得する(36単位以上)。選択科目6類では、幅広い教養を形成するために、全学共通教養教育科目、日本語・日本文化教育科目、他学部設置科目、同志社女子大学単位互換科目、早稲田大学交流協定科目、チュービンゲン大学 IES 科目、大学コンソーシアム京都単位互換科目、副専攻科目を配す。

※ 2021 年度以前生は 6 単位以上

必修科目

宗教を学問的に研究するために必要な基礎的知識・技能・態度等を習得することを到達目標とし、少人数クラス（分級）の形態を取り入れながら文献批評と調査（フィールドワーク）を中心とした授業形態をもつ（2単位）。なお、必修科目は、学生の自由度を保障し、主体的・能動的学修への自立化を促進するために、必要最小限に止める。

選択科目1類

- ・各専門分野の「1年生基本科目」を設置する。これらの科目は、キリスト教をはじめ、ユダヤ教、イスラーム教という3つの一神教を中心に宗教を理解するために必要な基本的知識の習得を到達目標とする。また、「1年生基本科目」のなかに、アカデミック・ライティングを設置し、論文やレポートを書くために必要な基本的技能や知識を習得することを到達目標とする。
- ・配当年次を2年又は3年生以上とする演習形式の科目を設置する。これらの演習科目は、上記の3つの宗教とその世界が直面する諸課題を理解するために必要な専門的知識・思考技術を習得すること、これらの諸課題を学術的・科学的見地から分析・表現する能力を習得すること、そしてその世界に関する諸問題を主体的に発見しその適正な解決方法を学術的に探究・発表できることを到達目標とする。
- ・キャリア・ガイダンス・セミナーを設置する。宗教を学問的に研究し、人間理解と知的洞察力を身に付けたグローバル教養人としての市民意識を育み、積極的に就職活動の準備ができることを到達目標とする。

選択科目2類

全学共通教養教育科目の「英語」に加え、神学的素養と思考技術、基礎的な文献批評の方法を習得するために「神学英語」（基礎、講読）を設置する。

選択科目3類

全学共通教養教育科目の「英語以外の外国語」に加え、「神学ドイツ語」「アラビア語」「トルコ語（2024年度生科目）」「聖書ヘブライ語」「現代ヘブライ語」「新約ギリシア語」を設置する。これらの語学科目をとおして、キリスト教神学思想の素養や思考技術、そしてキリスト教、ユダヤ教、イスラーム教の経典（聖典）を原語で読むことができる能力と様々な解釈を受容する姿勢を身につけることができる。

選択科目4類

健康についての高度な理解を持ち、身体活動をとおして健全な自己を育成することを到達目標とする保健体育科目である。

選択科目5類

神学と他の学問領域に跨がるテーマを研究し、学際的な視野を開発することを到達目標とする学際科目である。

選択科目6類

関心と目的に応じて必要な知識・技能・態度を幅広く習得するための科目群である。カリキュラムの高い自由度を生かし、主体的・能動的学修への自立化を育成することができる。幅広い教養の形成をとおして、グローバル社会が直面する諸問題を理解し、その社会における市民意識を育むことができる。

カリキュラムマップ

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）で示された、卒業時までには身につける資質・能力と神学部科目との対応関係を表にまとめたものです。

カリキュラムマップ内にも記載されている科目ナンバリングは、授業科目に番号・分類を付与することで、学修の段階や順序がわかるように表示したものです。

神学部ホームページに掲載していますので、履修計画を立てる際の参考にしてください。

<https://theo.doshisha.ac.jp/theo/undergraduate/curriculum.html>

■卒業必要単位について

学部を卒業するには、4年以上在学して所定の単位を修得する必要があります。

なお、合否評価科目（上限 24 単位）や学則第 9 条の 5 対象科目（上限 60 単位）、後述する単位認定評価の科目は卒業必要単位として算入される単位数に上限がありますので注意が必要です。

		卒業必要単位数		
授 業 科 目	選 択 科 目 122 単 位 以 上	必修科目	2013 年度以降生 神学入門 2 単位	
		必修科目とは、卒業するためには必ず単位を修得する必要がある科目のことをいいます。		
		1 類	神学に関する科目 68 単位以上	
		2 類	英語 ^{※1}	神学英語 2022 年度以降生 8 単位以上
				全学共通教養教育科目：英語科目 2021 年度以前生 6 単位以上
		3 類	英語以外の外国語 ^{※2}	神学部設置科目 神学ドイツ語 アラビア語 聖書ヘブライ語 現代ヘブライ語 新約ギリシア語 トルコ語（2024 年度生） 全学共通教養教育科目：英語以外外国語教育科目 8 単位以上
				4 類 全学共通教養教育科目：保健体育科目
		5 類	2013 年度以降生 神学とコンピュータ	
		6 類	全学共通教養教育科目	同志社科目、キャリア形成支援科目 国際教養科目、クリエイティブ・ジャパン科目 人文科学系科目、社会科学系科目 自然・人間科学系科目 複合領域科目（2018 年度以降生） 先端・複合領域科目（2017 年度以前生） プロジェクト科目 36 単位以上
				日本語・日本文化教育科目
他学部設置科目				
同志社女子大学単位互換科目				
早稲田大学交流協定科目				
チュービンゲン大学 IES 科目				
大学コンソーシアム京都単位互換科目				
	副専攻科目 ^{※3}			
自由科目	卒業単位には算入されない			
		卒業必要単位数	合計 124 単位以上	

卒業必要単位数について：単純に必修 2 単位と選択 1 類～6 類の必要単位数を足しても卒業必要単位の 124 単位にはなりません。残りの単位数については、どの類からでもいいので修得する必要があります。

※ 1：2 類英語科目の卒業必要単位数は 2021 年度以前生：6 単位、2022 年度以降生：8 単位です（全学共通教養教育科目の英語科目のみ、もしくは神学英語と全学共通教養教育科目の英語科目を組み合わせる卒業に必要な単位数を修得してください）。なお、外国語検定試験のスコアによる単位認定の制度もあります（33 ページ参照）。

※ 2：外国人留学生在が、日本語・日本文化教育科目の「日本語 1」「日本語 2」「ビジネス日本語 C」「ビジネス日本語 D」の単位を修得する場合、科目登録時に所定の手続きを行うことで、選択科目 3 類の単位に代えることができます。

※ 3：副専攻科目のうち神学部設置科目は、設置されている類の単位とします（(例) 旧約聖書学入門 I は 1 類に算入されます）。

カリキュラムツリー

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	神学入門			
共通	アカデミック・ライティング			卒業論文
聖書学	旧約聖書学入門1・2 新約聖書学入門1・2 聖書とその周辺1・2	旧約聖書解釈学1・2・3・4 新約聖書解釈学1・2 聖書解釈演習1・2・3・4	聖書学演習1・2・3・4 新約聖書学演習1・2・3・4	
キリスト教史	キリスト教史入門1・2 中世キリスト教史 中世キリスト教史演習	歴史神学概論、歴史神学概論演習 日本キリスト教史1・2 近世キリスト教史1・2 宗教改革の研究演習1・2・3・4 アメリカ史における宗教、ヨーロッパの宗教 東南アジアのキリスト教史	日本キリスト教史演習1・2・3・4 近世キリスト教史演習1・2・3・4 近現代キリスト教史演習1・2・3・4 キリスト教史特講1・2	
組織神学	キリスト教倫理 現代神学 教義学1・2、現代神学の論点1・2・3・4 宗教改革の潮流演習1・2【2021年度以前生】 近現代思想家の宗教観演習1・2・3・4	エキュメニカル神学 エキュメニカル神学演習 エコ神学演習	宗教・歴史・人間（卒業論文演習）1・2・3・4 キリスト教からの展望（卒業論文演習）1・2・3・4	Theological Seminar 1・2【2021年度以前生】
実践神学	実践神学総論 牧会カウンセリング1・2、臨床牧会学1・2 宗教と差別、礼拝学1・2、教会教育学 牧会学、説教学、宣教学 賛美歌の研究、牧会学演習1・2 教会探検隊1・2、メディアと宗教1・2 宗教と社会福祉【2022年度以前生】、宗教と社会活動 宗教と社会福祉2、東南アジアのキリスト教演習	現代実践神学の課題1・2 宗教と国際社会	実践神学の課題（卒業論文演習）1・2・3・4・5・6・7・8	
キリスト教文化学	キリスト教音楽1・2【2021年度以前生】 性と宗教【2021年度以前生】 パイプオルガン演習1・2・3・4 CCM（現代的キリスト教音楽）演習 ワークショップ音楽演習、ゴスペル音楽演習 アフリカン・アメリカンの霊歌演習	アメリカ映画とキリスト教	キャリア・ガイダンス・セミナー1・2	
古代近東学	シュメールの言語と文化1・2	アッカドの言語と文化1（歴史）・2（文学） ヒッタイトの言語と文化1（歴史）・2（文学） ヘブライ語碑文1（起源と発達）・2（諸言語比較） 古代イスラエル史演習、ヒッタイト王国史演習、イスラエルの宗教演習	古代近東学入門	
ユダヤ学	ユダヤ学概論1・2・3 中世ユダヤ世界1・2、アラム語1・2 ユダヤ教とその周辺文化1・2	20世紀のユダヤ教演習 ユダヤ人の祈りの演習 ユダヤ女性性演習	アブラハム像演習1・2 モーセ像演習1・2	

1 類	イスラーム学	イスラーム概論 1・2 クルアーン・ハディース学 1・2 イスラーム法学 1・2・3・4、イスラーム思想 1・2 現代イスラーム世界 1・2	イスラーム概論 1・2 クルアーン・ハディース学 3・4 イスラーム経済学演習 1・2	イスラームと現代社会 (卒業論文演習) 1・2・3・4 イスラーム法学演習 (卒業論文演習) 1・2・3・4
	イスラーム文化学	シーア派・イスラーム論 1・2 イスラーム史概論 1・2 現代イスラーム社会と文化 1・2 ペルシア語入門 1・2 ペルシア語会話 1・2	シーア派・イスラーム論 4 初期・古典イスラーム研究 1 中世・近世イスラーム研究 1 現代イスラームの諸問題 1・2 現代イスラーム社会と文化の演習 1・2 イスラーム社会文化演習 1・2 ペルシア語入門 3・4	イスラーム社会の諸相 (卒業論文演習) 1・2・3・4 シーア派・イスラーム論 3
2 類	宗教学	宗教学研究入門 諸宗教とキリスト教、キリスト教的世界観 仏教概論 1・2、同志社とキリスト教、日本宗教 一神教研究、宗教と平和、日本宗教入門演習	宗社会学 1・2 宗教学入門 1・2 古代イスラエル宗教史 1・2 一神教研究演習 1・2	教育実習 A 教育実習指導、教育実習 B・C
	教職関連		宗教教育法 A1・A2・B・C	教職実践演習 (中・高) 教育実習指導、教育実習 B・C
3 類	英語	神学英語・基礎、神学英語・講読 1・3、全学共通教養教育科目 英語、(2 年次から) 神学英語・講読 2	神学英語・基礎、神学英語・講読 1・3、全学共通教養教育科目 英語、(2 年次から) 神学英語・講読 2	
	英語以外の外国語	全学共通教養教育科目 ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・イタリア語 聖書ヘブライ語 1・2 新約ギリシア語文法 1 (初級 1)・2 (初級 2) 現代ヘブライ語初級 1・2、現代ヘブライ語中級 1・2 アラビア語入門と文法 1・2、アラビア語入門と講読 1・2、 アラビア語会話初級 1・2 (以上 2023 年度以前生) アラビア語初級 1・2、アラビア語文法 (以上 2024 年度生) トルコ語初級 1・2 (2024 年度生)	全学共通教養教育科目 中国語・スペイン語・ロシア語・イタリア語 聖書ヘブライ語 3・4・5・6 新約ギリシア語実践 1 (中級 1)・2 (中級 2) 現代ヘブライ語中級 1・2、現代ヘブライ語上級 1・2 アラビア語講読 1・2 (2023 年度以前生) アラビア語会話中級 1・2 (2023 年度以前生) アラビア語中級 1・2 (2024 年度生) トルコ語中級 1・2 (2024 年度生) 神学ドイツ語 1・2・3・4・5・6・7・8	【聖書学関連】 【ユダヤ学関連】 アラビア語上級 (2024 年度生) トルコ語上級 (2024 年度生) 【イスラーム学関連】
4 類	保健体育	全学共通教養教育科目 保健体育科目		
5 類	学際	神学とコンピュータ		
6 類	教養および他学部等	全学共通教養教育科目 同志社科目、キャリア形成支援科目、国際教養科目、クリエイティブ・ジャパニ科目、人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目、複合領域科目、プロジェクト科目 日本語・日本文化教育科目、他学部設置科目、他学部芸術課程関係科目 (必修科目、文化史・美術史・考古学・民俗学の選択科目) サイエンスコミュニケーション・ターナー養成副専攻科目 教職課程関係科目 (日本の憲法)、博物館学芸員課程関係科目 (必修科目、文化史・美術史・考古学・民俗学の選択科目) 図書館司書課程関係科目 (必修科目とも)、学校図書館司書教諭課程関係科目	同志社女子大学単位互換科目、早稲田大学交流協定科目、チュービンゲン大学 IES 科目、大学コンソーシアム京都単位互換科目、	

：1 年生基本科目

：「卒業論文」履修者は履修することが望ましい演習

※ 2018 年度以降生の科目のみ掲載しています。

■必修科目について

必修科目とは、卒業するためには必ず単位を修得する必要がある科目のことをいいます。

2013年度以降生	「神学入門」	2単位
-----------	--------	-----

■選択科目について

選択科目とは、卒業に必要な単位として認められる科目のうち、必修科目以外の科目をいいます。神学部の選択科目は、以下のとおり1~6類に分かれています。

選択科目Ⅰ類 神学に関する科目

選択科目Ⅰ類はいくつかの科目分野に分かれています。それぞれの分野については「2. 各科目分野について」を参照してください。科目選択の際には、神学の基礎知識を学び神学的思考を十分に養うため、以下の科目分野、また講義科目と演習科目のバランスを考慮してください。

科目の選択にあたっては、シラバス（WEB）で科目内容を確認してください。なお、科目名にある番号は、科目の難易度を示すものではありません。

1. 基本科目について

各科目分野に「1年生基本科目」として設定されている科目があります。1年生基本科目は神学の諸分野についての基本的な知識の修得をめざすものであり、1年次に各分野をバランスよく履修することを強く勧めます。1年生基本科目は、「神学部開講科目一覧表」の備考欄で確認することができます。

2. 各科目分野について

① 聖書学

聖書（旧約聖書・新約聖書）はキリスト教信仰の土台ともいえるべきものです。聖書学では、聖書の思想はもちろんのこと、そうした思想を生み出した歴史的背景も学びます。また、聖書として成立するまでのプロセスや、成立してから現在に至るまでの聖書解釈の歴史も取り扱います。聖書ヘブライ語・現代ヘブライ語と新約ギリシア語を習得することにより、聖書の原典を読めるようになります。

② キリスト教史

キリスト教は2000年もの長い歴史をもっています。キリスト教を理解するためには、その歴史的展開をしっかりと把握しておく必要があります。とくに、ヨーロッパ、アメリカ、日本におけるキリスト教史を深く学びます。キリスト教史を通して、キリスト教が宗教にとどまらず、文化や政治などいろいろな領域に大きな影響を及ぼしてきたことを知ることができます。

③ 組織神学

神、救い、人間、社会などに関するキリスト教思想を体系的に学びます。具体的には、代表的なキリスト教神学者の思想を研究します。また、現在わたしたちが直面している諸問題（環境問題や生命倫理など）も考察対象として取り上げ、キリスト教的なアプローチを行います。

④ 実践神学

教会、礼拝、説教など、キリスト教信仰の具体的な形態や現象を研究します。キリスト教が広く社会の中でどのような働きをしているかについても学びます。メディア、カウンセリング、人権と差別、現代医

療などとキリスト教との関わりも取り上げます。

⑤ キリスト教文化学

キリスト教と音楽、キリスト教と教育、キリスト教と文学などをテーマとして取り上げ、文化のいろいろな領域におけるキリスト教の影響や役割を知ることができます。キリスト教に根ざした幅広い教養を身につけることをめざします。また、一般就職に備えるための科目も提供します。

⑥ イスラーム学

預言者ムハンマド、聖典クルアーンやハディース、それにイスラーム神学やイスラーム法学というイスラーム教の根幹に関わる基礎的な分野を深く学ぶことができます。

⑦ イスラーム文化学

イスラーム教に関わる思想、政治、社会、文化など、応用的な分野を総合的に学ぶことができます。近・現代世界を認識する上で、イスラーム理解が欠かせないことを確認します。

⑧ 古代近東学

古代近東学とはエジプト学、アッカド学、ヒッタイト学、ウガリット学などの総称です。これらの古代文化に由来する文書テキストや考古学的資料を研究することによって古代世界の言語・歴史・社会・宗教などを解明します。また、旧約聖書のよりよい理解にも寄与します。

⑨ ユダヤ学

旧約聖書およびユダヤ教とユダヤ人に関して、思想や文化や歴史などあらゆることを学ぶことができます。ユダヤ教の理解はキリスト教やイスラーム教を理解するうえで重要ですし、ユダヤ人に対する知識は現代の政治や社会を分析するときに大いに役立ちます。

⑩ 宗教学

広く宗教について学びます。他宗教との比較を通して、キリスト教をさらに深く理解することができます。さらに、宗教研究をしていく上で必要な分析方法や視点を習得します。

上記のほか、「卒業論文」（「Ⅱ．学習計画の考え方」の下部の枠囲み記事（34 ページ）も参照してください）と教職の免許取得に必要となる科目の一部を選択科目Ⅰ類としています。

選択科目 2 類 英語

選択科目 2 類には全学部を対象に提供される英語科目と、神学部設置科目である神学英語があります。「神学英語」は、英語力を高めるだけでなく、神学に関係する英語のテキストを講読することによって、神学の知識を身につけることをめざします。

2 類の卒業必要単位数を単に修得するだけでなく、4 年間にわたる英語の学習計画を立て、着実に英語力の向上を図ることが大切です。

なお、入学前および在学中に実用英語技能検定など、学部の指定する英語能力に関する判定試験で一定水準以上の成果を修めた場合は、2 単位を上限に 2 類の単位として認定します。詳細については「■神学部における単位認定について」（33 ページ）を参照してください。

選択科目 3 類 英語以外の外国語

選択科目 3 類は英語以外の外国語です。全学部を対象に提供されるドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語、基礎イタリア語と、神学部設置科目である神学ドイツ語、アラビア語、聖書ヘブライ語・現代ヘブライ語および新約ギリシア語、トルコ語（選択科目 3 類に算入されるのは 2024 年度生のみ）を履修することができます。いずれの外国語も選択可能ですが、キリスト教神学を中心に学ぶ場合はドイツ語、聖書ヘブライ語、新約ギリシア語、ユダヤ学を中心に学ぶ場合は現代ヘブライ語、イスラーム学を中心に学ぶ場合はアラビア語、トルコ語を履修することを勧めます。

なお、外国人留学生は日本語・日本文化教育科目の「日本語 1、日本語 2」「ビジネス日本語 C、D」の単位を修得すれば、選択科目 3 類の外国語の単位に振り替えることもできます。ただし、選択科目 3 類として登録するためには手続が必要ですので、科目登録前に神学部・神学研究科事務室へ申し出てください。

選択科目 4 類 保健体育

保健体育は、健康についての高度な理解を持ち、身体活動を通じて健康な自己を形成するとともに、生涯にわたる体育観を確立することを目的としています。

選択科目 5 類

神学と他の学問領域にまたがるテーマを取り扱います。神学の学際的研究を促進し、キリスト教との関わりのなかで幅広い教養を身につけることをめざします。

選択科目 6 類 全学共通教養教育科目、他学部設置科目等

神学部に設置されていない科目であっても履修可能な科目があります。

人間や世界を神学というひとつの視点からだけ考えるのではなく、他の学問分野を広く、深く学ぶことによって「多角的に」とらえることは今後ますます必要となります。神学を主としながら、さらに自分の興味のある分野の科目を選択して学んでいきましょう。

詳しくは『全学共通教養教育科目履修要項』、各学部『履修要項』等を参照してください。

■神学部における単位認定について

1-(2)、3、4 合わせて 60 単位以内とする。

1. 入学前における単位認定の上限数は以下のとおりとする。

(3 年次転編入学については 2-(2) 参照)

(1) 入学前に本大学の他学部生または科目等履修生、特別学生として修得した単位

→ 上限なし

(2) 入学前に本大学以外または短期大学で修得した単位 (科目等履修生として修得した単位を含む)、または短期大学および高等専門学校の専攻科で修得した単位

→ 60 単位以内

2. 3 年次から神学部在籍する場合における単位認定の上限数は以下のとおりとする。

(1) 転学部・転学科 → 上限なし

(2) 3 年次転編入学 → 卒業必要単位数の 2/3 (82 単位以内)

ただし本学出身者は 1-(1) を適用する。

3. 在学中における単位認定の上限数は以下のとおりとする。

在学中に修得した以下の単位 → 合わせて 36 単位以内

▶ 同志社女子大学の提供する科目

▶ 大学コンソーシアム京都が提供する他大学の科目

▶ 早稲田大学との学生交流制度による早稲田大学の科目

▶ 外国の大学に大学間協定・学部間協定にて在学留学し修得した科目

4. 英語の資格検定試験における単位認定の上限数は以下のとおりとする。

英語の資格検定試験 2 単位以内

スコアに有効期限のある試験は、実施団体の定める有効期限内のものに限る。有効期限の定められていない試験については、以下に指定するいずれかの基準を 2023 年 4 月以降に満たした場合に限る。

種 類	1 単位認定	2 単位認定
TOEIC® LISTENING AND READING TEST ※ TOEIC® IP は対象外	600 点以上	800 点以上
TOEFL iBT® ※ Test Data スコアのみ。TOEFL ITP® は対象外	61 点以上	90 点以上
IELTS™ (アカデミック・モジュール)	6.0 以上	7.0 以上
実用英語技能検定	準 1 級	1 級
国際連合公用語英語検定試験	A 級	特 A 級

・ 1 単位認定者が同一種類または違う種類の上級基準をクリアした場合は、1 単位を追加認定する。

・ 違う種類の同級基準を取得しても追加で単位は認定しない。

・ 単位認定を希望する学生は以下の期間に神学部事務室で手続きを行うこと。

春学期登録期間：3 月 26 日 (水)～4 月 9 日 (水)

秋学期登録期間：9 月 12 日 (金)～9 月 26 日 (金)

なお、神学部では、外国語運用能力向上のため、外国語検定試験の受験料を補助しています。補助対象試験や補助金額等の詳細は、神学部掲示板にて確認してください。